



NEWSLETTER

第27号 2000年1月1日発行

歯科保健医療国際協力協議会

事務局：390-0804 長野県松本市横田3-10-14 TEL&FAX：0263-39-1583

発行：村居正雄 編集：間島孝子 現会員数：245名

Japan Association of International Cooperation for Oral Health

自分発見の旅に出てみませんか

会長 村居正雄

新年明けましておめでとうございます。皆様新しい年をいかがお迎えでしょうか。本年もJAICOHの活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

昨年、国の内外でJAICOHメンバーの活躍がありました。今回のニュースレターには、九九年一〇月に二ヶ月間のJICA東北ブラジル公衆衛生プロジェクト短期専門家派遣から帰国した田中健一先生の報告と、十一月二〇・二十一日松本市浅間温泉で開かれた「湯けむり出合い熱」のレポートを取り上げました。

その他にも、十一月四日には口腔衛生学会自由集会在福岡で開かれました。「国際保健医療協力の現場から―問題発見、問題解決能力をどう養うか―」というテーマのもと、熱心な討議が重ねられました。国際協力に関わる中で鍛えられた経験や異文化理解の能力、そして挑戦するエネルギーは、必ずやこれからの日本の地域歯科保健医療を良い方向に導く原動力になるでしょう。

十二月五日～十一日、ミャンマーに第八回目のミッションが派遣され

ました。そこでは七月に保健省、大歯学部、歯科医師会とJAICOHの協働作業で行われた予備調査(Pilot Survey)の分析結果の報告会を開きました。

これまでのプロセスも含めて私たちの活動を報告することが決定されました。また本年一月末、ヤンゴンでミャンマー歯科会議(Myanmar Dental Conference)がFDIとの共催で開かれますが、そこで第二、第三の調査が行われ、国民口腔保健プラン(National Oral Health Plan)をミャンマーの人々が自らの力で立てられることを期待しています。ビルマ語の口腔保健テキストの印刷も一年がかりで完成しました。病院の器械整備、巡回診療に対する支援も行っています。資金は寄付とボランティア貯金です。

寄付集めとブランディング、レポート書き、現地の人々との様々なコミュニケーション、期待と落胆、そして多様な価値観に生きる人々と協働する喜び。国際協力は本当に魅力あるジャンルです。アイデンティティ発見の旅にあなとも船出してみませんか。

JAICOH NEWS LETTERは下記の各社のご協力を得て作成されております

※上国での歯科保健を行う際の好指針！

**医療に恵まれないところでの
歯科保健の手引き** 好評

— 歯科保健の国際協力活動マニュアル —
Where There Is No Dentist

マレイ・ディクソン 著
歯科保健医療国際協力協議会 訳

●B5判216p ●定価：(本体3,000円+税) ●送料310円

財団法人 口腔保健協会

〒170-0003 墨田区西葛西1-45-6 電話03-3647-8011 TEL: 03-3647-8011 FAX: 03-3647-8073

「毎日、毎日……」
「繰り返し、
繰り返し」

使いたくなる
ホームケア歯ブラシ

（ホームケア）歯ブラシ 0120-118418
株式会社 永山 FAX 0120-648581

はじめの
コンジット直接充填！
はじめの1液性セルフ
エッチングプライマー！

ユニフィルF ■長期的なフッ素の徐放。
■ピタシエード9色+A03:CV。

ユニフィルポンド
■湿和不要、簡便2ステップ。
■接着性モノマー「4-MET」による優れた接着性。

株式会社 ジーシー
DICフリーダイヤル 0120-416480

国際協力事業団
JICA 東北ブラジル公衆衛生プロジェクトに参加して

田中健一

今年九月一日から一〇月三〇日までの二ヶ月、JICAの短期専門家としてJICA東北ブラジル公衆衛生プロジェクトに参画する機会を得ました。

私が赴任した東北ブラジルは、ブラジルの中でも最も貧しい地区の一つであります。

日本に來ているブラジルの留学生も「リオやサンパウロと比較して当地の人々の生活は貧しいからな」と話しておりました。

ただでさえ貧富の差の大きいブラジルですが、地域格差も厳然と存在していることは、人間開発指数(出生時の平均余命・教育・所得を統合して表わされる指数)で見ても解ります。当地は南部ブラジルの三分の二にしかならないのです。

例えば乳児死亡率をみても一〇〇人あたり七三人(一九九二年)とブラジルの全国平均よりも格段に高く、国内でも大きな格差がある事が解ります。ちなみに日本の乳児死亡率は「世界的に見ても非常に低いものです」が「一〇〇人あたり四・三人(一九九五年)ですから、まさに雲泥の差

といった感があります。

このような状態の中、一九九五年からJICAはブラジル東北部のペルナンブコ州の州都・レシフェ市にあるペルナンブコ連邦大学をカウンターパートとし、同大学内に公衆衛生センターを設立しました。

センターでは地域保健の貢献を目指すべく、当プロジェクトの池田憲昭リーダー始め各専門家が技術供与にあたっております。

私は「公衆衛生専門家」との立場から、同大学歯学部地域貢献のサポートに当たりました。

大きい任務として四つあります。

- 一、歯学部の教官・学生に歯科の地域貢献の重要性を認識してもらう。
- 二、公衆衛生センターと独立志向の歯学部の橋渡しをする。
- 三、統計的手法を臨床メインの歯科学生に教授する。
- 四、プロジェクトを継続する経済的裏付けを模索する。

わずか二ヶ月間で行うにはハードな内容でしたので、遂行できたかど

うか大いに疑問です。

海外には数多く出かけているとはいえ、何せ始めての南米・ブラジル。さらにはポルトガル語も出発前に付け焼き刃的に学習しただけですから、実質、現地で一からのスタートです。一緒に仕事させてもらった他専門家に教示を受けながら、東北ブラジルの世界を学んできました。

国際協力といえるのか解りませんが、毎日三〇度を超える中、汗をかきかき歯学部の病院に出かけて、臨床に忙しい教官・学生らと共に過ごし、合間の時間に「地域に行こう、貧しい人の事考えよう」なんていう話しをしてました。

こうして帰任し、歯科国家試験の学生を教えながら、青い空と砂糖黍畑、貧しいけど底抜けに明るい人々、言葉もできない私を暖かく迎えてくれた人々を懐かしく思う今日この頃です。

今後も、なんらかの形でブラジルに携わってゆきたいな、と思っております。

◆質問・ご意見は次のメールアドレス、田中健一までお寄せください。

BXU00436@nifty.ne.jp



ブラジルの子供たち



地方病院にて 診療風景

出会いと広がり

「湯けむり出会い塾」
に参加して

広田直子

人と人の結びつきとその広がりに
ついて、不思議に思うことがある。
みなさんも「あの時のあの出会い
がなければ、今の自分は？」と考え
ることがありますよね。

私がJAICOHを知り、その主
旨に賛同し活動を始めたのは、私の
勤務する長野県短期大学に村居先生
が訪ねて来られたことに始まる。

一九九四年に食生活調査担当とし
てソロモンでの歯科保健活動に参加
し、その活動の後、長野に「暮らし
の交流を考える会」が生まれた。

その後、私はなかなか参加する事
がでなかつたのであるが、この
「考える会」のメンバーが継続してJ
AICOHのソロモンスタディーツ
アーに参加し、一九九七年には、ソ
ロモンから長野にツツアさんを迎え、
交流会を開くことができた。そうし

た中で、ヒューマンネットワークも
広がっていった。

昨年、私は、会のメンバーと共に
四年ぶりにソロモンに出かけ、この
間の変化を実地見聞し、「生活が豊か
になるとは、どういうことだろう」
と考えさせられた。

帰国後の十一月には、ツアー参加
者とJAICOH事務局の白戸さん
の協力を得て、長野県短大の大学祭
で「プラザ・ソロモン」を企画し、
そのなかでシンポジウムを開催する
ことができた。

「暮らしの交流を考える会」は現
在、休眠状態であるが、今回の「湯
けむり出会い塾」は地元長野県内
で行われ、企画内容にも関心があつた
ので、参加してみることにした。

「長野市がオリンピックに力を注
いでいる間に、松本市は福祉を充実
させている」と話には聞いているこ
とであったが、今回、高齢者福祉行
政に携わっている松本市役所の降旗
さんなどから直接お話をうかがい、
やはり松本市は進んでいると実感。

地域の機能を生かそうとする松本
市の取り組みは、私にはとても魅力
的に感じられた。しかし東京などか
らの参加者からは、プライバシーへ
の配慮に関する指摘などがあり、考

慮すべきいくつかの点に気づかさ
れりた。

今回はJAICOHの会員ばかりで
はなく松商短大の学生さんはじめと
する地元の方々の参加者があつた
が、彼ら若い方々の考え方とエネ
ルギーに感激をした。

私は、村居先生が夕食の席でお
しゃつた

「内なる異文化交流に乾杯！」
という言葉が印象に残つた。

その言葉どおりの、実り多い「出
会い塾」であつたからだ。

企画運営に携わられた皆様に感謝
します。



左より松本市役所・降旗さん、村居会長、筆者

JAICOH NEWS LETTERは下記の各社のご協力を得て作成されております

JAICOH-NETにお便りください!!

このJAICOHNEWSLETTERは会員の皆さんの伝言板です。大いに活用し
てください。例えばEメールでのやり取りを誌上で紹介するなど、どん
どんネットを広げましょう。下記アドレスにメールを!!

dr-uno@tt.rim.or.jp

JAICOHはホームページを開設しています。少しでも多くの人に
JAICOHを理解していただくためにも、内容を充実させたいものです。
ご意見をお寄せください。下記アドレスにアクセスしてみてください

www.tt.rim.or.jp/~dr-uno/jaicoh.htm

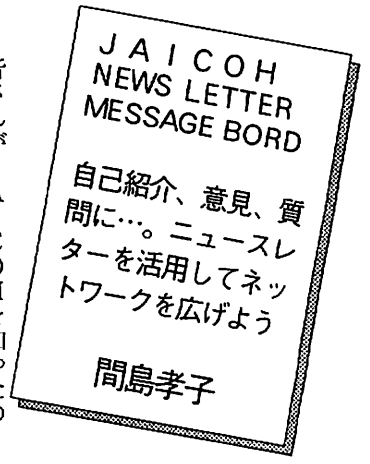
スーパーポンドは、 1982年に発売以来 基本組成を全く 変えておりません。

矯正に、補綴物の装着に
動揺歯の固定に
支台築造に、垂直破折歯の保存に
生活歯牙翼切削面の保護に

信頼と実績の
多目的歯科用接着材料

スーパーポンド

サンメディカル株式会社
フリーダイヤル：0120-418-303
URL: <http://taihei.co.jp/sunmedical/>



皆さんがJAICOHを知ったのはいつですか。そして会員になったきっかけは何でしょうか。自分以外の会員さんのことをご存じですか？

私はそんな疑問を持っています。皆さんも歯科関係者として、国際協力の仲間として、様々な疑問や問題に直面しているのではないのでしょうか。JAICOHの会員さんの横顔がわかる自己紹介コーナーや様々な情報交換の場所として、ニュースレターを活用してくれることができたらいいなと思っています。

ご賛同いただけましたら、すぐにペンを持って自由な形式で結構です。自己紹介などを書いて編集部まで送ってください。お待ちしています。

まずは、私、間島孝子から自己紹介を始めます。私がJAICOHを知ったのは五年前の第十三回歯科衛生士国際シン

ポジウムです。当時歯科衛生士学校一年生の私はこの道に進んだことは間違いかも知れないと思いついていました。しかしその集まりで、途上国と協力しながら歯科衛生士としての仕事を行うとするJAICOHの歯科衛生士の方々の姿勢に、好感を持ち、勇気づけられました。

現在、開業医に勤務し、バキュームと3Wシリンジを持ち、練り物、洗い物に日々修行する歯科衛生士です。趣味は食べることに、映画、クラブ通い。好奇心旺盛な元気印です。

湯けむり通信

事務局から
白戸 洋

ジャイコ事務局メールアドレス
E mail shirato@matsu.ac.jp

会員のOさんからJAICOHで集めている古切手やテレフォンカードについてお便りを頂きました。Oさんは定期的に古切手やテレフォンカードを事務局に送って頂いている方です。

ご自分の診療所の患者さんにも呼びかけて丁寧に仕分けしたうえで送り頂いています。Oさんは古切手やテレフォンカードがどのように処理されているか、またどのぐらい役立つのかについて分かればより協力者が増えるというアドバイスをさせて頂きました。

現在、テレフォンカードと切手は事務局で整理した上で専門店へ換金し寄付の一部として活動の原資にしております。これまでの実績を含めて追って報告させて頂きます。Oさんの他にもテレフォンカードなどを送って下さる方がいらつしやいます。このような一人一人の参加と協力がJAICOHのようなNGOの本来の基盤だと思えます。今後ともよろしく願います。

活動短信
海外の活動：平成十一年十二月五日から十一日までミャンマー歯科協力プロジェクトで村居、百瀬、小川の三名を派遣。

国内の活動：千木良さんの絵画展「JAICOH・心の旅」が一月二十八日から十一月二日まで上田市・信金ギャラリーにて開催され、売上から寄付を頂きました。

JAICOH NEWS LETTERは下記の各社のご協力を得て作成されております

NSK ナカニシの
ハンドピースは、
世界中の先生方に
愛用されています。

NSK 株式会社 ナカニシ
〒322-8866 栃木県鹿沼市上日向340

株式会社 松風

SHOFU

時代のニーズに応えるビデオ!

口腔介護の実践(全3巻)

I. 訪問歯科診療 日本歯科医師会
口から食べるための支援
口腔介護とリハビリテーション
(歯科医師向け/26分)

II. 歯科衛生士の訪問口腔ケア 日本歯科衛生士協会
要介護者のQOLの向上を目指して
(歯科衛生士向け/27分)

III. 介護者の口腔ケアのポイント
美味しく楽しく食べられるために
(介護者向け/25分)

ビデオ1巻ケアの実践とそのポイントを3巻構成でわかりやすく解説。
★各巻定価16,760円(税込) ★3巻セット価格42,000円(税込)

D&D 株式会社 デンタルダイヤモンド社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-6-10 TEL. 03-3614-9177 FAX. 03-3614-9195